

夏休みの振り返りと今後の生活

長い夏休みが終わり、今日から1学期の生活が再び始まります。みなさんはこの夏休みを充実して過ごすことができましたか。僕は、学習と運動の両立を意識して過ごすことができました。学習面では、入試を見据えて模試を受けたり、昨年度までの1、2年生の学習内容、夏休み前までの3年生の内容の総復習に取り組んだりしました。特に、入試の基礎固めとして、苦手教科の克服に力を入れました。英語のリスニングや理科の発展問題、国語の古文の読解など、部分部分で苦手なところが多くあります。そのため、何がどのように苦手なのか、そしてどうしたら克服できるのかを考えて取り組むことを意識し、学習を進めました。また、運動面では、7月22日から行われた県中総体陸上大会に出場し、その後も体力が落ちないように、定期的にランニングやスポーツを行いました。

僕を含め、3年生にとって中学校生活最後の夏休みが終わり、これから修学旅行や文化祭といった大切な行事や高校入試を控えています。これからの残り少ない学校生活をより良く過ごすために、個人やクラス全体で頑張りたいことを考えました。

まず、個人で頑張りたいことは、学習において、苦手な分野の克服を継続するとともに、各教科で入試に向けた対策を行うことです。夏

休み中は、各教科バランス良く、基礎的な内容をきちんと理解できるよう取り組みましたが、今後は結果を意識しながら、模試や実力テストで点数を取れるように、過去問や応用問題にも挑戦していきたいです。

また、運動能力の向上にも力を入れたいです。僕は高校進学後、運動部に入部し、自分の力を伸ばしていきたいと考えています。高校では、競技の質やレベルが格段に上がり、要求されるものも多くなります。僕は、定期的にランニングを行ったり、体育の授業で体づくりに努めたりするなど、今自分ができることを学習と両立させながら行い、運動能力を向上させたいと思います。

次に、学年全体では、まず何事にもメリハリをつけて取り組むということ大切にしたいと思います。僕たちのクラスは、楽しくにぎやかに過ごしていて、それがクラスの良さでもあるのですが、その元気が休み時間を通り越して、授業中も騒がしくなってしまうときもあります。そのため、気付いた人が自分から注意したり、みんなで声を掛け合ったりして、集中した良い雰囲気の中で授業に取り組みたいと考えています。

そして、入試を見据え、積極性を持って授業に取り組むということも大切にしたいと思います。授業ではよく、手を挙げて答えることが

あったり、ペアワークを行ったりしています。しかし、発言することを渋ったり、ペアワークの対話の内容がそれていたり、浅いもので終わってしまうこともしばしばありました。入試を控えている僕達にとって、このような状況は良くないと思いますし、一人一人の進路実現も難しくなってしまうかもしれません。一人一人が自分の進路を考えながら、積極的に普段の授業に取り組むことが必要です。僕は、積極的に授業に取り組むということは、自分の考えを持つ、疑問点を先生に聞いて解決する、教え合いを活発に行う、難しい問題や課題にも挑戦してあきらめずに取り組む、ということだと考えます。これらを学年で大切にしていけば、今よりも積極的に授業に取り組むことができると思うので、これらを学年全体で大切にしましょう。

これから僕たちは、進路実現に大きく関わってくる大切な時期を過ごします。この時期をどのように過ごすかで、入試の結果をも左右するかもしれません。一人一人が自分には何が必要なのかを考え、実行し、困った時には友達と協力し、お互いがお互いを支え合いながら、学習に取り組んでいきたいです。また、中学校生活最後の行事を全力で楽しみ、良い思い出となるようにこれからも頑張っていきたいと思います。

3 学年代表 菊池 涼太